

陳 情 文 書 表

受 理 番 号	1 3 6 3	受 理 年 月 日	令和 6 年 2 月 28 日
件 名	対外的情報省設立等の要請		
要 旨	<p>国に対し、海外の情勢の急激な変化に対処するために、日本にも対外的情報省を設立し、国内外の情勢を把握、国家の安全と国民の生命、財産を守ることを求める。</p> <p>課題は、情報機関として機能するには長期間掛かることと考える。その間、日米安保条約の戦後から今日に至る間の再検討を行い、都内にある米軍施設（横田基地を含む）7か所の基地を見直す必要があると考える。</p> <p>第二次世界大戦が終結し、平和な時代が来ると世界の人々は思ったが、その後も各地で国家間の戦争、民族、宗教、資源争奪紛争等が勃発している。歴史を振り返ると、フランスの著名な学者は著書で、人間の歴史4,000年のうち平和は277年間で、後の3,723年間戦争はどこかで行われ、現在も続いていると述べている。</p> <p>については、国は混とんとする世界の情勢を鑑み、対外的情報省を設立し、その過程で日米安保条約を再検討し、都内の米軍施設（横田基地を含む）7か所の基地を見直すよう、国に意見書を提出することを願う。</p>		
陳 情 者			
回付委員会	総務消防委員会		